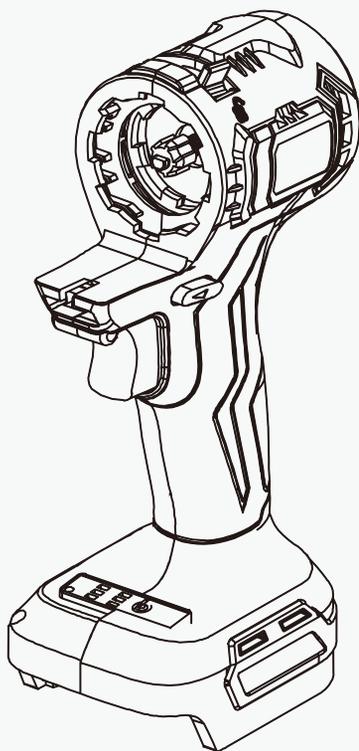
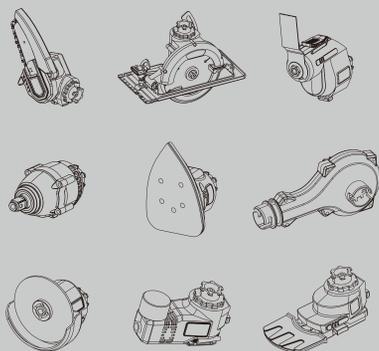


vine

MULTI-FUNCTION TOOLS 9 IN 1

多用途ツール 9 in 1 取扱説明書



 **和光商事** WAKO
株式会社



ご使用前にお読みください

FC CE  

多用途ツール 9 in 1 目次

パワーユニット.....	01
インパクトドライバー.....	05
振動ツール.....	06
サンダー.....	07
チェンソー.....	08
ブロワー.....	09
グラインダー.....	10
ヘッジトリマー.....	11
空気入れ.....	12
丸のこ.....	13

安全のために・・・

電動工具における取り扱い注意

警告

この電動工具に付属している説明書、仕様をよくお読みください。以下の指示に従わないと感電、火災、事故などを引き起こす恐れがあります。

すべての警告と指示を 今後の参考のために保存してください

警告中の「電動工具」という用語は、主電源で作動する(コード付き)電動工具または電池で作動する(コードレス)電動工具を指します。

作業場所の安全

1. 作業する場所は清潔にそして明るい場所で作業してください。暗い場所などでは、思わぬ事故が発生する可能性があります。
2. 粉塵や火気のそばでの作業は絶対におやめください。
3. 子供や満足に作業できない方はご使用をおやめください。

電気製品における注意点

1. 電源の電圧は正しいものをお使いください。電源プラグなどは改造したりせず、傷や破損がない状態のものをご使用ください。
2. 電源プラグなどに触ったりしないでください。感電などのリスクがあります。
3. 雨の中や水に濡れた状態では絶対に使用しないでください。
4. コードやケーブルを雑に扱わないでください。またコードを引っ張って電源プラグを抜くなどの行為はおやめください。
5. 電動工具はある一定の磁場を形成する場合があります。ペースメーカーなど医療用のデバイスを使用している方は使用しないでください。

ご使用上の注意点

1. 電動工具を操作するときは、常に注意を払い、自分の行動に注意し、常識を働かせてください。
2. 疲れているときや、薬物、アルコール、薬の影響下にあるときは、電動工具を使用しないでください。
3. この電動工具に付属の安全に関する警告、指示、図、仕様をすべてお読みください。
4. 個人用保護具を使用してください。常に目の保護具を着用してください。防塵マスク、滑り止め付き安全靴、ヘルメット、または適切な状況で使用される聴覚保護具などの保護具は、人身傷害を軽減します。
5. 不意の起動を防止します。電源やバッテリーパックに接続したり、工具を持ち上げたり持ち運んだりする前に、スイッチがオフになっていることを確認してください。スイッチに指を置いたまま電動工具を運んだり、スイッチがオンになっている電動工具に通電したりすると、事故の原因になります。

6. 電源を入れる際は近くに金属製のものが無いことを確認したうえで電源をいれてください。
7. 安定した姿勢を保ったうえでご使用ください。バランスの悪い体勢などで使用すると思わぬ事故を引き起こします。
8. 作業のしやすい服装でご使用ください。工具に巻き込まれるような服装・アクセサリーなどを身につけずに作業するようにしてください。
9. 汚れた状態の工具は使用しないでください。泥や埃がついた状態での使用はお控えください。
10. 常に保護具や保護ゴーグルなどを着用してご使用ください。
11. 工具の使用用途にあった正しい使い方をしてください。
12. スイッチが正しく作動しない工具のご使用はお控えください。
13. 工具のアタッチメントを交換する際は、必ずスイッチをオフにして、バッテリーを取り外してから交換してください。
14. 保管する際には、小さな子供の手に届かない場所に保管し、バッテリーは取り外して保管するようにしてください。
15. 電動工具と付属品を必ずメンテナンスしてください。可動部品のずれや固着、部品の破損、その他電動工具の動作に影響する可能性のある状態がないか確認してください。損傷がある場合は、使用前に電動工具を修理してください。多くの事故は、メンテナンスが不十分な電動工具が原因です。
16. チェンソーやグラインダーは刃がしっかりと研がれているかを確認して使用してください。
17. 工具のアタッチメントは本取扱説明書にて記載されているもの、もしくは同梱されているもの以外は使用しないでください。
18. 工具を使用する際は、濡れていたり、オイルが付着していたりしない清潔な状態で使用するようにしてください。
19. 使用する際は、正しい衣服・グローブなどを使用してください。
20. 充電は正規の充電器を使用してください。
21. 正規のバッテリーのみ使用してください。
22. バッテリーを取り外した際には、バッテリーから金属製のものを遠ざけてください。クリップやコイン、カギ、ネイルチップやネジなど、バッテリーの端子に接触するとショートする恐れがあります。
23. バッテリーに液体のものを近づけないでください。濡れるとショートもしくは感電する恐れがあります。
24. 損傷のあるバッテリーは使用しないでください。
25. バッテリーや工具は火に近づけないでください。また、高温の状態にもしないよう注意してください。爆発や火災の恐れがあります。
26. 仕様にある設定温度以外で充電をしないようにしてください。極端な高温・低温下での充電は思わぬ事故を引き起こす恐れがあります。

サービス

1. 修理をする際は、お近くの販売店もしくはご購入した場所で修理を依頼してください。
勝手な改造もしくは修理をしてしまうと、保証の範囲外となってしまいますのでご注意ください。
2. 損傷したバッテリーは絶対にご自身で修理しようとしたりしないでください。
3. アタッチメントの交換は以下の説明に従ってください。
4. 使用およびお手入れの説明書に記載されている場合を除き、機器またはバッテリーパックを改造したり修理したりしないでください。

コードレスマルチツールアタッチメント 安全上の警告

工具アタッチメントを交換する際は、 交換前に電源をオフにしてください。

1. バッテリーカートリッジを使用する前に、充電器、バッテリー、工具で使用しているバッテリーの3つが正しくあるか確認してください。
2. バッテリーは分解しないでください。
3. バッテリーはフル充電にも関わらず、使用時間が極端にすくなくなった場合には、すぐに使用をお止めください。オーバーヒートしたりする場合があります。
4. 万が一、リチウムバッテリーの電解質が目に入った場合には、すぐさまきれいな水で新井長葎、医師の診察を受けてください。
5. バッテリーの取り扱いには注意が必要です。
 - 1) バッテリー端子に通電物質を接触させないようにしてください。
 - 2) バッテリーを保管する際には、通電物質を近くに置かないよう注意してください。
 - 3) バッテリーを雨の中や水の中に放置しないでください。
6. 温度が50°Cを超える場所に保管しないようにしてください。
7. バッテリーは焼却しないでください。廃棄する際は、自治体のルールを守って廃棄するようにしてください。
8. バッテリーを落としたり衝撃を与えないようにしてください。
9. 損傷したバッテリーは使用しないでください。
10. リチウム電池は危険物に相当します。輸送時や廃棄時は各自治体および輸送業者のルールに則るように注意してください。
11. 本取扱説明書は大切に保管して、いつでも確認できるようにしてください。

バッテリー寿命を最大限に維持するためのヒント

1. 完全に放電する前にバッテリー カートリッジを充電してください。ツールのパワーが低下したと感じたら、必ずツールの操作を停止してバッテリー カートリッジを充電してください。
2. 完全に充電されたバッテリー カートリッジを絶対に再充電しないでください。過充電すると、バッテリーの耐用年数が短くなります。
3. 室温が 10 °C - 40 °C (50 °F - 104 °F) のときにバッテリーカートリッジを充電してください。熱いバッテリーカートリッジは、充電する前に冷ましてください。
4. 長期間 (6 か月以上) 使用しない場合は、バッテリーカードを充電してください。

機能について

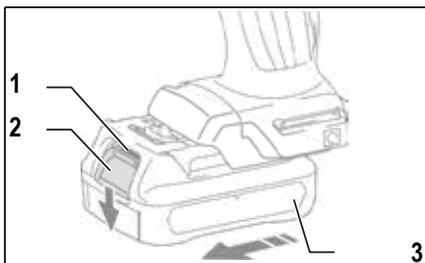
CAUTION:

ツールの機能を調整または確認する前に、必ずツールの電源をオフにし、バッテリー カートリッジを取り外してください。

バッテリーの取り付けまたは取り外し

注意: バッテリーカートリッジを取り付けたり取り外したりする前に、必ずツールの電源をオフにしてください。

注意: バッテリーの取り付けまたは取り外しを行うときは、ツールとバッテリーカートリッジをしっかりと保持してください。ツールとバッテリーカートリッジをしっかりと保持しないと、手から滑り落ちて、ツールとバッテリーカートリッジが損傷し、けがをする可能性があります。



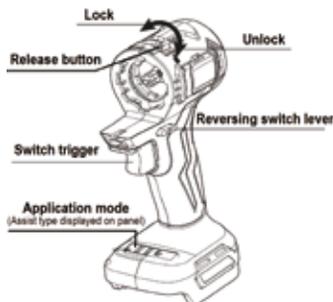
▶ 1. ランプ表示 2. ボタン 3. バッテリー

バッテリー カートリッジを取り外すには、カートリッジの前面にあるボタンをスライドさせながら、ツールからスライドさせます。バッテリー カートリッジを取り付けるには、バッテリーの舌部をハウジングの溝に合わせて、所定の位置に差し込みます。カチッと音がして所定の位置にロックされるまで、完全に挿入します。ボタンの上部に赤いインジケーターが見えている場合は、完全にロックされていません。

ツール/バッテリー保護システム

ツールにはツール/バッテリー保護システムが装備されています。このシステムは、ツールとバッテリーの寿命を延ばすために、モーターへの電力を自動的に遮断します。

パワーユニット



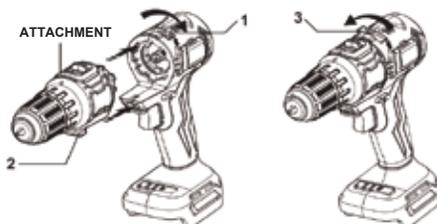
仕様

モデル	KM06134-Z Main motor
電圧 voltage	D.C. 18 V - 21 V max
回転速度 (RPM)	0 - 13,000 /分
	0 - 20,000 /分
質量	0 - 24,000 /分
	0.56kg

- ・弊社は継続的に研究開発を行っているため、ここに記載されている仕様は予告なく変更されることがあります。
- ・仕様は国によって異なる場合があります。

オペレーション

Optional accessory



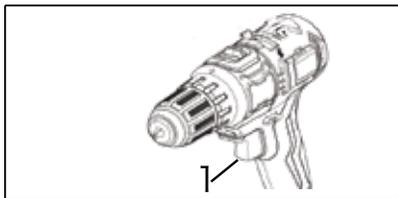
アタッチメントの脱着

- ・アタッチメントを取り付ける: アタッチメントリリースボタンをロック解除シンボルまで押します (図 1)。アタッチメント位置決めブロックを位置決めガイドに合わせ、アタッチメントを電源ユニットの底部と平行に押します (図 2)。アタッチメントリリースボタンをロック方向に押します (図 3)。
- ・アタッチメントを取り外す: アタッチメントリリースボタンをロック解除シンボルまで押します (図 1)。アタッチメントを平行に引き出します。

CAUTION:

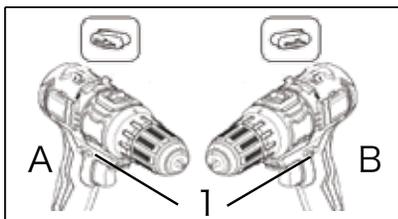
ツールの機能を調整または確認する前に、必ずツールの電源をオフにし、バッテリー カートリッジを取り外してください。

スイッチアクション



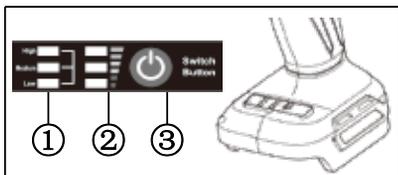
1. スイッチトリガー
ツールを起動するには、スイッチトリガーを引くだけです。スイッチトリガーへの圧力を強めると、ツールの速度が上がります。スイッチトリガーを放すと停止します。

反転動作



▶ 1. 逆転スイッチレバー
このツールには、回転方向を変更するための逆転スイッチがあります。逆転スイッチレバーを A 側から押すと時計回りに、B 側から押すと反時計回りに回転します。逆転スイッチレバーがニュートラル位置にある場合、スイッチトリガーを引くことはできません。

アプリケーションモード



▶ ①. 出力
HIGH
MIDIUM
LOW

▶ ③. 出力（アプリケーション）モード変更ボタン

バッテリー残量表示

▶ ②. バッテリー残量表示



75% to 100%



50% to 75%



25% to 50%

注意：使用条件や周囲温度により、表示は実際の容量と若干異なる場合があります。

コードレスマルチツールアタッチメント 安全上の警告

CAUTION:

ツールの機能を調整または確認する前に、必ずツールの電源をオフにし、バッテリー カートリッジを取り外してください。

コードレスインパクトドライバー

1. ファスナーが配線に接触する可能性がある作業を行うときは、電動工具の絶縁グリップ面を握ってください。ファスナーが通電している配線に接触すると、電動工具の露出した金属部分が「通電」し、オペレーターが感電する可能性があります。
2. 常に足元がしっかりしていることを確認してください。
3. 高所で工具を使用する場合は、下に人がいないことを確認してください。
4. 工具をしっかりと握ってください。
5. 耳栓を着用してください。
6. 作業直後はビットやワークピースに触れないでください。非常に熱くなっている可能性があり、皮膚を火傷する可能性があります。
7. 回転部分に手を近づけないでください。
8. 工具に付属している場合は、補助ハンドルを使用してください。制御不能になると、人身事故につながる可能性があります。

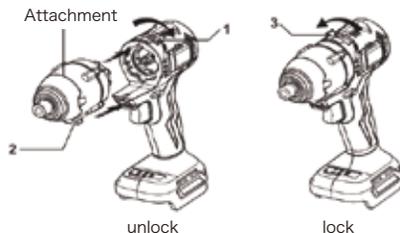
インパクトドライバーアタッチメント

仕様

モデル	KM06134-B
チャックサイズ	1/4(6.35mm)
トルク	180N
ゼ口負荷速度	0-3,300/分
ブロー速度	0-3,600/分
質量	0.51kg

- ・ 弊社は継続的に研究開発を行っているため、ここに記載されている仕様は予告なく変更されることがあります。
- ・ 仕様は国によって異なる場合があります。

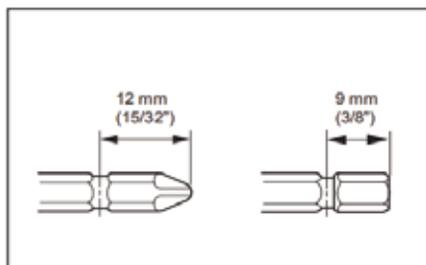
オペレーション



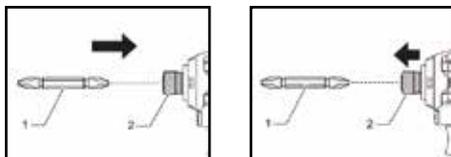
アタッチメントの脱着

- ・ アタッチメントを取り付ける:
アタッチメントリリースボタンをロック解除シンボルまで押しします (図 1)。アタッチメント位置決めブロックを位置決めガイドに合わせ、アタッチメントを電源ユニットの底部と平行に押しします (図 2)。アタッチメントリリースボタンをロック方向に押しします (図 3)。
- ・ アタッチメントを取り外す:
アタッチメントリリースボタンをロック解除シンボルまで押しします (図 1)。アタッチメントを平行に引き出します。

組み立て



図に示すドライバービット/ソケットビットのみを使用してください。他の形状のドライバービット/ソケットビットは使用しないでください。



1. ドライバービット 2. スリーブ
ドライバービットを取り付けるには、スリーブに最後まで挿入します。ドライバービットを取り外すには、スリーブを矢印の方向に引っ張り、ドライバービットを引き出します。

コードレスマルチツールアタッチメント 安全上の警告

CAUTION:

ツールの機能を調整または確認する前に、必ずツールの電源をオフにし、バッテリー カートリッジを取り外してください。

コードレス振動工具

- この電動工具は、鋸引き、切断、削り取り、研磨を行うためのものです。この電動工具に付属するすべての安全上の警告、指示、図解、仕様をよくお読みください。以下のすべての指示に従わないと、感電、火災、および/または重傷を負う可能性があります。
- 切断アクセサリが配線に接触する可能性がある作業を行うときは、電動工具の絶縁されたグリップ面を握ってください。切断アクセサリが通電配線に接触すると、電動工具の露出した金属部分が「通電」し、オペレーターが感電する可能性があります。
- クランプまたは他の実用的な方法を使用して、ワークピースを安定したプラットフォームに固定して支えてください。
- 常に安全メガネまたはゴーグルを使用してください。通常の眼鏡やサングラスは安全メガネではありません。
- スイッチをオンにする前に、アプリケーション ツールがワークピースに接触していないことを確認してください。
- 可動部品に手を近づけないでください。
- ツールを 작동させたままにしないでください。ツールは手で持つときのみ操作してください。
- ブレードをワークピースから取り外す前に、必ずスイッチをオフにして、ブレードが完全に停止するまで待ってください。

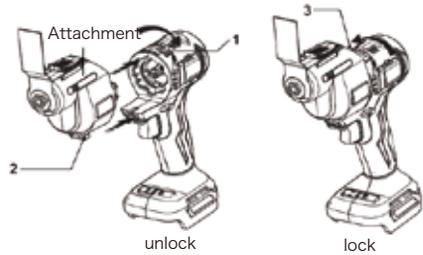
振動工具アタッチメント

仕様

モデル	KM06134-D
振動速度	10,000-21,000/分
振動角度	1.5°(トータル3.0°)
質量	0.43kg

- 弊社は継続的に研究開発を行っているため、ここに記載されている仕様は予告なく変更されることがあります。
- 仕様は国によって異なる場合があります。

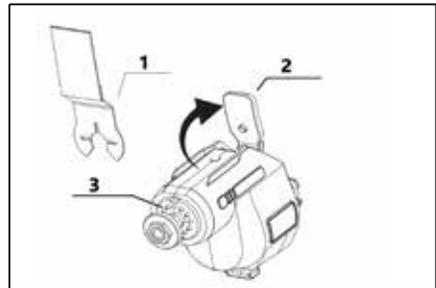
オペレーション



アタッチメントの脱着

- アタッチメントを取り付ける:
アタッチメントリリースボタンをロック解除シンボルまで押しします (図 1)。アタッチメント位置決めブロックを位置決めガイドに合わせ、アタッチメントを電源ユニットの底部と平行に押しします (図 2)。アタッチメントリリースボタンをロック方向に押しします (図 3)。
- アタッチメントを取り外す:
アタッチメントリリースボタンをロック解除シンボルまで押しします (図 1)。アタッチメントを平行に引き出します。

作業に合わせて、アタッチメントツールを正しい方向に取り付けます。アタッチメントツールは 30 度ごとの角度で取り付けることができます。



1. ハスリ工具
2. ロックレバー
3. フランジ

ロックレバーを完全に開きます。

ツールフランジの突起がアプリケーションツールの穴に収まるように、アプリケーションツール(オプション アクセサリ)をツールフランジに取り付けます。

ロックレバーを元の位置に戻します。

コードレスマルチツールアタッチメント 安全上の警告

CAUTION:

ツールの機能を調整または確認する前に、必ずツールの電源をオフにし、バッテリー カートリッジを取り外してください。

サンダーの使用法

1. 常に安全メガネまたはゴーグルを使用してください。通常の眼鏡やサングラスは安全メガネではありません。
2. ツールをしっかりと保持します。
3. ツールを起動させたまま放置しないでください。ツールは手で持つときのみ操作してください。
4. このツールは防水加工されていないため、ワークピースの表面に水をかけないでください。
5. 研磨作業を行うときは、作業エリアを十分に換気してください。
6. 一部の材料には有毒な化学物質が含まれています。粉塵の吸入や皮膚への接触を防ぐように注意してください。材料サプライヤーの安全データに従ってください。
7. このツールを使用して一部の製品、塗料、木材を研磨すると、ユーザーが有害物質を含む粉塵にさらされる可能性があります。適切な呼吸保護具を使用してください。
8. 使用前にパッドにひび割れや破損がないことを確認してください。ひび割れや破損があると、人身事故につながる可能性があります。

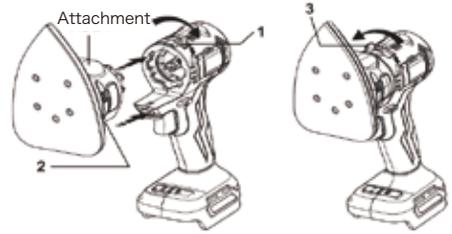
サンダーアタッチメント

仕様

モデル	KM06134-C
ゼロ負荷速度	0-10,000/分
サイズ	94x135mm
質量	0.31 kg

- ・ 弊社は継続的に研究開発を行っているため、ここに記載されている仕様は予告なく変更されることがあります。
- ・ 仕様は国によって異なる場合があります。

オペレーション



アタッチメントの脱着

- ・ アタッチメントを取り付ける:
アタッチメントリリースボタンをロック解除シンボルまで押し下す (図 1)。アタッチメント位置決めブロックを位置決めガイドに合わせ、アタッチメントを電源ユニットの底部と平行に押し下す (図 2)。アタッチメントリリースボタンをロック方向に押し下す (図 3)。
- ・ アタッチメントを取り外す:
アタッチメントリリースボタンをロック解除シンボルまで押し下す (図 1)。アタッチメントを平行に引き出します。

研磨ディスクを取り付けるには、まずパッドから汚れや異物をすべて取り除きます。次に研磨ディスクをパッドに取り付けます。研磨ディスクの穴とパッドの穴を合わせるように注意して装着してください。

コードレスマルチツールアタッチメント 安全上の警告

CAUTION:

ツールの機能を調整または確認する前に、必ずツールの電源をオフにし、バッテリー カートリッジを取り外してください。

チェーンソーの使用法

1. チェーンソーが作動しているときは、身体のあらゆる部分をチェーンソーから遠ざけてください。チェーンソーを始動する前に、チェーンソーが何かに接触していないことを確認してください。チェーンソーを操作しているときに一瞬でも不注意になると、衣服や身体がチェーンソーに絡まることがあります。
2. チェーンソーは常に、右手で上部のハンドルを持ち、左手で前面のハンドルを持って持ちます。チェーンソーを逆の手で持つと、人身事故のリスクが増すため、絶対に行わないでください。
3. チェーンソーが隠れた配線に接触する可能性があるため、電動工具は絶縁されたグリップ面のみで持ちます。チェーンソーが「通電」している配線に接触すると、電動工具の露出した金属部分が「通電」し、オペレーターが感電する可能性があります。
4. 安全メガネと聴覚保護具を着用してください。頭部、手、脚、足用の追加の保護具の使用をお勧めします。適切な保護服を着用すると、飛散する破片やチェーンソーとの偶発的な接触による人身傷害を軽減できます。
5. 常に適切な足場を保ってください。

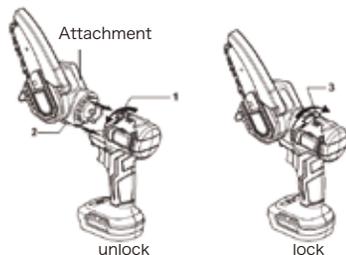
チェーンソーアタッチメント

仕様

モデル	KM06134-A
バー&チェーン	4"-1/4"-0.43"-28L
ストローク速度	0-4,000/分
チェーンスピード	7m/s
質量	0.58kg

- ・弊社は継続的に研究開発を行っているため、ここに記載されている仕様は予告なく変更されることがあります。
- ・仕様は国によって異なる場合があります。

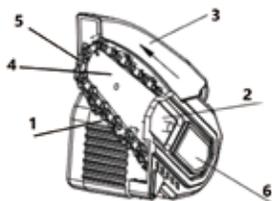
オペレーション



アタッチメントの脱着

- ・アタッチメントを取り付ける:
アタッチメントリリースボタンをロック解除シムルまで押します (図 1)。アタッチメント位置決めブロックを位置決めガイドに合わせ、アタッチメントを電源ユニットの底部と平行に押し込みます (図 2)。アタッチメントリリースボタンをロック方向に押し込みます (図 3)。
- ・アタッチメントを取り外す:
アタッチメントリリースボタンをロック解除シムルまで押します (図 1)。アタッチメントを平行に引き出します。

ソーチェーンの取り外しまたは取り付け
注意: 作業直後はソーチェーンとガイドバーがまだ熱いです。ツールで作業を行う前に、十分に冷ましてください。



1. チェーン調整ネジ
2. リテーニングナット
3. フロントハンドガード
4. ガイドバー
5. ソーチェーン
6. スプロケットカバー

注意: チェーンソーの方向を確認してください。チェーンソーの方向をチェーンソー本体のマークの方向と合わせます。

チェーンソーを取り外すには、以下の手順を実行してください。

1. フロントハンドガードを引いてチェーンブレイキを解除します。
2. チェーン調整ネジを緩め、次に固定ナットを緩めます。
3. スプロケットカバーを取り外し、チェーンソー本体からチェーンソーとガイドバーを取り外します。

コードレスマルチツールアタッチメント 安全上の警告

CAUTION:

ツールの機能を調整または確認する前に、必ずツールの電源をオフにし、バッテリー カートリッジを取り外してください。

ブロワーの使用法

1. 機械を操作するときは、必ずしっかりした履物と長ズボンを着用してください。
2. 空気取り入れ口に吸い込まれるようなゆったりとした衣服や宝石は着用しないでください。長い髪は空気取り入れ口から遠ざけてください。
3. 機械を使用するときは、必ず保護ゴーグル、帽子、マスクを着用してください。通常の眼鏡やサングラスは安全メガネではありません。
4. ほこりによる刺激を防ぐため、フェイスマスクの着用をお勧めします。
5. 機械を操作するときは、必ず滑り止めの保護靴を着用してください。また、先芯入り安全ブーツや靴を履くと、怪我のリスクが軽減されます。
6. 人、特に子供やペットが近くにいるときは、機械を操作しないでください。
7. 機械を離れるときは必ず、機械の電源を切り、バッテリー カートリッジを取り外し、すべての可動部品が完全に停止していることを確認してください。
 - ・ 機械から離れるとき。
 - ・ 詰まりを取り除く前。
 - ・ 機械の点検、清掃、または作業を行う前。
 - ・ 機械が異常に振動し始めたとき、機械を送風機から掃除機に、またはその逆に変換するとき。

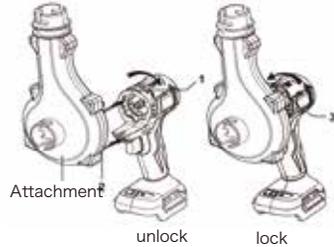
ブロワーアタッチメント

仕様

モデル	KM06134-E
ゼロ負荷速度	0-24,000/分
空気量	2.8m ³ /分
質量	0.39kg

- ・ 弊社は継続的に研究開発を行っているため、ここに記載されている仕様は予告なく変更されることがあります。
- ・ 仕様は国によって異なる場合があります。

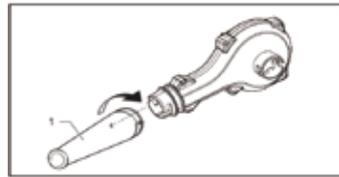
オペレーション



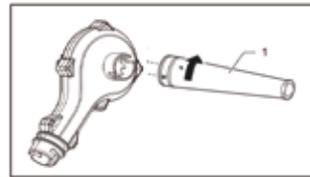
アタッチメントの脱着

- ・ アタッチメントを取り付ける:
アタッチメントリリースボタンをロック解除シンボルまで押しします (図 1)。アタッチメント位置決めブロックを位置決めガイドに合わせ、アタッチメントを電源ユニットの底部と平行に押しします (図 2)。アタッチメントリリースボタンをロック方向に押しします (図 3)。
- ・ アタッチメントを取り外す:
アタッチメントリリースボタンをロック解除シンボルまで押しします (図 1)。アタッチメントを平行に引き出します。

ノズルの取り付けまたは取り外し
オプションアクセサリ
ノズルの突起を本体の溝に合わせて、ノズルを本体に挿入し、回して固定します。



1. ノズル
ノズルを取り外すには、取り付け手順を逆に実行します。



1. ノズル
ノズルの突起を本体の溝に合わせて、ノズルを本体に挿入し、回して固定します。

コードレスマルチツールアタッチメント 安全上の警告

CAUTION:

ツールの機能を調整または確認する前に、必ずツールの電源をオフにし、バッテリー カートリッジを取り外してください。

グラインダーの使用法

研削、研磨、ワイヤーブラッシング、研磨切断作業に共通する安全上の警告:

1. この電動工具は、グラインダー、サンダー、ワイヤーブラシ、または切断工具として機能するように設計されています。この電動工具に付属するすべての安全警告、指示、図、および仕様をお読みください。以下のすべての指示に従わないと、感電、火災、および/または重傷につながる可能性があります。
2. この電動工具では、研磨などの作業はお勧めしません。電動工具が設計されていない作業を行うと、危険が生じ、人身傷害を引き起こす可能性があります。
3. 工具メーカーが特別に設計および推奨していないアクセサリは使用しないでください。アクセサリを電動工具に取り付けることができるからといって、安全な操作が保証されるわけではありません。
4. アクセサリの定格速度は、電動工具に表示されている最大速度以上である必要があります。アクセサリを定格速度よりも速く運転すると、破損して飛び散る可能性があります。
5. アクセサリの外径と厚さは、電動工具の容量定格内でなければなりません。サイズが不適切なアクセサリは適切に保護または制御できません。

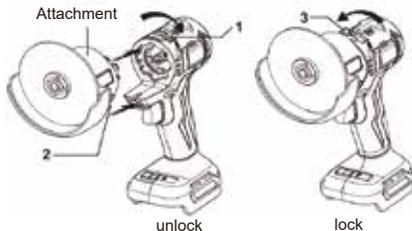
グラインダーアタッチメント

仕様

モデル	KM06134-J
ホイール径	100mm
ストローク速度	8,000/分
質量	0.26kg

- ・弊社は継続的に研究開発を行っているため、ここに記載されている仕様は予告なく変更されることがあります。
- ・仕様は国によって異なる場合があります。

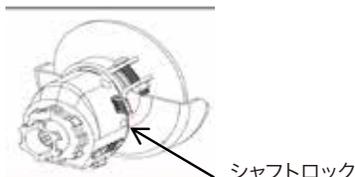
オペレーション



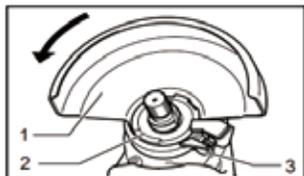
アタッチメントの脱着

- ・アタッチメントを取り付ける:
アタッチメントリリースボタンをロック解除シンボルまで押しします (図 1)。アタッチメント位置決めブロックを位置決めガイドに合わせ、アタッチメントを電源ユニットの底部と平行に押しします (図 2)。アタッチメントリリースボタンをロック方向に押しします (図 3)。
- ・アタッチメントを取り外す:
アタッチメントリリースボタンをロック解除シンボルまで押しします (図 1)。アタッチメントを平行に引き出します。

注意: 動いているときは、シャフト ロックを絶対に作動させないでください。ツールが損傷する可能性があります。



アクセサリの取り付けまたは取り外し時にスピンドルの回転を防止するためにシャフトロックを押しします。ロックネジ式ホイールガード付きツールの場合



1. ホイールガード 2. ベアリングボックス 3. ネジ ホイールガードバンドの突起部をベアリングボックスの切り欠きに合わせてホイールガードを取り付けます。次に、ホイールガードを反時計回りに約 180 度回転させます。ネジをしっかりと締めてください。ホイールガードを取り外すには、取り付け手順を逆に実行します。

研磨ディスクの取り付けまたは取り外し
ロックナットを締めるには、スピンドルが回転しないようにシャフトロックをしっかりと押し、ロックナットレンチを使用して時計回りにしっかりと締めます。ホイールを取り外すには、取り付け手順を逆に実行します。

コードレスマルチツールアタッチメント 安全上の警告

CAUTION:

ツールの機能を調整または確認する前に、必ずツールの電源をオフにし、バッテリー カートリッジを取り外してください。

ヘッジトリマーの使用法

1. 身体のあらゆる部分をカッターの刃から遠ざけてください。刃が動いているときは、切断した材料を取り除いたり、切断する材料を持ったりしないでください。詰まった材料を取り除くときは、必ずスイッチをオフしてください。刃は電源を切った後、惰性で動きます。ヘッジトリマーの操作中に一瞬でも不注意があると、重大な人身事故につながる可能性があります。
2. ヘッジトリマーは、カッターの刃が停止した状態でハンドルを持って運んでください。ヘッジトリマーを適切に扱うことで、カッターの刃による人身事故の可能性を減らすことができます。
3. カッターの刃が隠れた配線に接触する可能性があるため、電動工具は絶縁されたグリップ面のみで持ちます。カッターの刃が「通電」している配線に接触すると、電動工具の露出した金属部分が「通電」し、オペレーターが感電する可能性があります。
4. 危険 - 刃に手を近づけないでください。刃に触れると、重大な人身事故につながります。
5. 雨の中や濡れた状態、または非常に湿気が多い状態でヘッジトリマーを使用しないでください。電動モーターは防水ではありません。
6. 初めて使用する場合は、ヘッジトリマーの使用経験者に使用方法を教えてください。
7. ヘッジトリマーは、子供や 18 歳未満の若者が使用してはいけません。16 歳以上の若者は、専門家の監督下でトレーニングを受けている場合は、この制限が免除される場合があります。

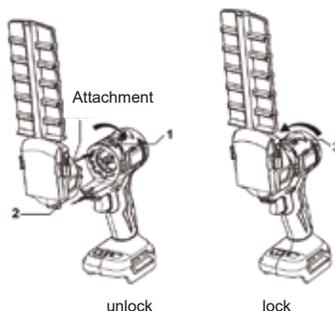
ヘッジトリマーアタッチメント

仕様

モデル	KM06134-Q
ゼロ負荷速度	0-1, 200/分
ブレード長	160mm
質量	0.63kg

- ・弊社は継続的に研究開発を行っているため、ここに記載されている仕様は予告なく変更されることがあります。
- ・仕様は国によって異なる場合があります。

オペレーション

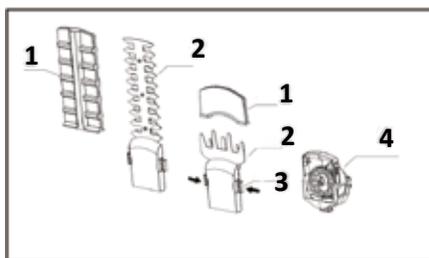


アタッチメントの脱着

- ・アタッチメントを取り付ける:
アタッチメントリリースボタンをロック解除シンボルまで押しします (図 1)。アタッチメント位置決めブロックを位置決めガイドに合わせ、アタッチメントを電源ユニットの底部と平行に押しします (図 2)。アタッチメントリリースボタンをロック方向に押しします (図 3)。
- ・アタッチメントを取り外す:
アタッチメントリリースボタンをロック解除シンボルまで押しします (図 1)。アタッチメントを平行に引き出します。

刃の交換方法

注意: せん断ブレードを取り外したり取り付けたりする前に、必ずツールの電源がオフになっており、バッテリーが取り外されていることを確認してください。



1. トリマー刃
2. ブレードカバー
3. ボタン
4. ヘッジトリマーアタッチメント (ギアボックス)

ブレード交換リリースボタン: 両側のボタンを押すと、芝刈り機/トリマーのブレードを素早く交換できます。

コードレスマルチツールアタッチメント 安全上の警告

CAUTION:

ツールの機能を調整または確認する前に、必ずツールの電源をオフにし、バッテリー カートリッジを取り外してください。

空気入れの使用法

1. 物体を膨らませる際は、エアチャック、アダプタ、バルブをしっかりと接続してください。そうしないと、物体、ホース、エアチャック、アダプタが損傷し、けがをする恐れがあります。
2. 空気圧はゆっくりと抜いてください。物体を膨らませた後にホースを取り外すときは、物体、ホース、エアチャックをしっかりと持ってください。物体、エアチャック、アダプタが排気により跳ねてけがをする恐れがあります。
3. 物体の最大圧力を超えて物体を膨らませないでください。そうしないと、ツールまたは物体が損傷し、けがをする恐れがあります。
4. ツールの最大出力圧力を超えてツールを使用しないでください。ツールの最大出力圧力を超える出力圧力でツールを使用すると、物体またはツールが破裂する可能性があります。
5. タイヤ、スポーツボール、小さなフローティングチューブなど、メーカーが膨らませることを意図した物体のみを膨らませてください。他の物体を膨らませると、それらの物体が損傷し、けがをする恐れがあります。
6. 物体を膨らませる際は、圧力計、工具と物体の状態を確認し、空気漏れがないことを確認してください。そうしないと、工具や物体が損傷し、けがをする可能性があります。
7. 工具を持ち運ぶときは、工具のハンドルを持ちます。ホースを持ちたり引っ張ったりしないでください。工具が損傷し、けがをする可能性があります。

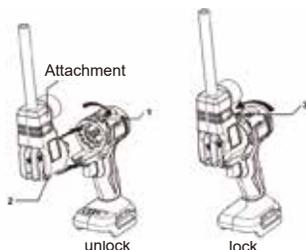
空気入れアタッチメント

仕様

モデル	KM06134-K
ゼ口負荷速度	0-3, 300/分
最大空気圧	0-6.9BAR
質量	0.45kg

- ・弊社は継続的に研究開発を行っているため、ここに記載されている仕様は予告なく変更されることがあります。
- ・仕様は国によって異なる場合があります。

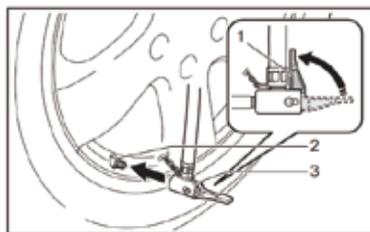
オペレーション



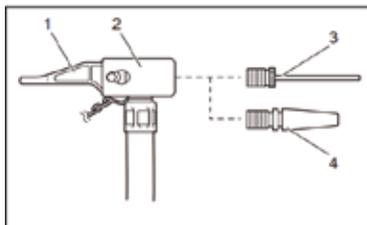
アタッチメントの脱着

- ・アタッチメントを取り付ける：
アタッチメントリリースボタンをロック解除シンボルまで押しします (図 1)。アタッチメント位置決めブロックを位置決めガイドに合わせ、アタッチメントを電源ユニットの底部と平行に押し込みます (図 2)。アタッチメントリリースボタンをロック方向に押しします (図 3)。
- ・アタッチメントを取り外す：
アタッチメントリリースボタンをロック解除シンボルまで押しします (図 1)。アタッチメントを平行に引き出します。

バルブアダプターの使用法



1. エアーチャッククランプ
2. バルブ
3. エアーチャック



1. エアーチャッククランプ
2. エアーチャック
3. ボール用針
4. テーパーアダプター

スポーツ ボールや浮き輪などの小さなアイテムを膨らませることができます。スポーツ ボールを膨らませるには、ボール用針を使用します。浮き輪を膨らませるには、テーパー アダプターを使用します。

コードレスマルチツールアタッチメント 安全上の警告

CAUTION:

ツールの機能を調整または確認する前に、必ずツールの電源をオフにし、バッテリー カートリッジを取り外してください。

丸のこの使用方法

1. 危険: 手を切断エリアとブレードから遠ざけてください。もう一方の手は補助ハンドルまたはモーターハウジングに置いたままにしてください。両手で鋸を握っていると、ブレードで切断されることはありません。
2. ワークピースの下に手を伸ばさないでください。ガードはワークピースの下のブレードからあなたを保護できません。
3. 切断深さをワークピースの厚さに調整します。ワークピースの下からブレードの歯の 1 歯未満が見えるようにしてください。
4. 切断中のピースを手や足で持たないでください。ワークピースを安定したプラットフォームに固定します。身体の露出、ブレードの拘束、または制御不能を最小限に抑えるために、作業を適切にサポートすることが重要です。
5. 切断ツールが隠れた配線に接触する可能性がある操作を実行するときは、絶縁されたグリップ面のみで電動工具を保持してください。通電中の配線に接触すると、電動工具の露出した金属部分も通電し、オペレーターが感電する可能性があります。
6. リッピングを行うときは、常にリップフェンスまたはストレートエッジガイドを使用してください。これにより、カットの精度が向上し、刃が絡まる可能性が減ります。
7. 常に正しいサイズと形状の刃を使用してください

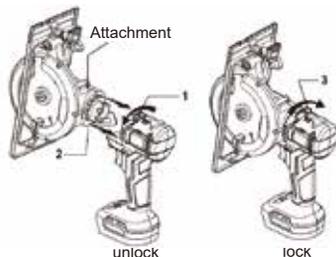
丸のこアタッチメント

仕様

モデル	KM06134-P
ブレード径	125mm
最大切断長	0°:41mm/45°:30mm
質量	0.8kg

- ・弊社は継続的に研究開発を行っているため、ここに記載されている仕様は予告なく変更されることがあります。
- ・仕様は国によって異なる場合があります。

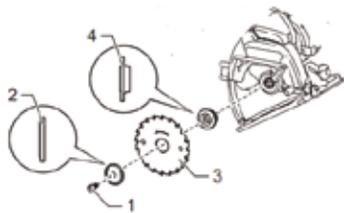
オペレーション



アタッチメントの脱着

- ・アタッチメントを取り付ける:
アタッチメントリリースボタンをロック解除シンボルまで押しします (図 1)。アタッチメント位置決めブロックを位置決めガイドに合わせ、アタッチメントを電源ユニットの底部と平行に押しします (図 2)。アタッチメントリリースボタンをロック方向に押しします (図 3)。
- ・アタッチメントを取り外す:
アタッチメントリリースボタンをロック解除シンボルまで押しします (図 1)。アタッチメントを平行に引き出します。

丸のこ刃の交換方法



1. 六角ボルト 2. 外側フランジ 3. 丸鋸刃 4. 内側フランジ

丸鋸刃を取り外すには、丸鋸刃が回転しないようにシャフトロックを完全に押し、レンチを使用して六角ボルトを反時計回りに緩めます。次に、六角ボルト、外側フランジ、丸鋸刃を取り外します。

丸鋸刃は、刃先が工具の前方に上を向くように取り付けられていることを確認してください。取り付け時にはしっかりと固定ネジが締められていることを確認してください。

輸入販売元



www.wako-shoji.co.jp

札幌営業所	〒069-0210北海道空知郡南幌町南10線西14番	TEL:011-375-9747 FAX:048-864-5565
東北営業所	〒020-0862岩手県盛岡市東北1丁目12-25	TEL:019-635-0824 FAX:019-635-0825
東京営業所	〒336-0033埼玉県さいたま市南区曲本5-9-20	TEL:048-845-0025 FAX:048-864-5565
大阪営業所	〒563-0024大阪府池田市鉢塚1丁目5-7	TEL:072-734-6500 FAX:072-734-6501
九州営業所	〒861-8001熊本県熊本市北区武蔵ヶ丘9-2-40	TEL:096-338-1260 FAX:096-338-1365
業務部	〒336-0033埼玉県さいたま市南区曲本5-9-20	TEL:048-864-5636 FAX:048-864-5618
本社	〒141-0031東京都品川区西五反田8-7-11-6階	TEL:03-5434-2751 FAX:03-5434-2597